



全国商工新聞

長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2017年
7月31日
第1869号

気温が30度を超える日が多くなり、本格的に暑くなってきました。屋外はもちろん、屋内でも熱中症になることがあります。こまめに水分と塩分を補給しましょう。

集まりに期限なし！学習会、相談会、飲み会… 班や支部で集まり、話し合ひましょう

長岡民商総会を終え、いよいよ暑さが本格化する時期となりました。民商総会前には6つの支部が支部総会や役員会などを開き、関原支部のように役員会→班会→支部総会と多くの集まりを行った支部もあります。

民商総会では、「他支部の努力・頑張りを見習い、私たちの支部でも集まりを開催した」という旨の発言が多く聞かれました。各支部の奮闘を刺激し、自らの支部の発展を目指す意識・意欲が高まっています。また、懇親会では、多くの支部から「また集まるぞ」「わが支部でも集まるぞ」という声を聞きました。さびには、「集まるには、〇〇さんのお店が良いよね」という具体的な声も聞こえてきました。



仲間と楽しく飲み、語りました(7.16長岡民商総会)

先日、北支部総会に初めて参加した会員の家族から、青年部主催の救急救命講座(8月5日・長岡消防署にて)への参加連絡がありました。「集まりへの参加」が、さらに新しい集まりへの参加と家族への広がりを生み出した。このように、集まりへの参加は会員間のつながりを強くします。



申告相談以外の班・支部の集まりに、大抵期限はありません。確定申告には3月15日という期限があり、相談の班会・支部会もこれに合わせて期日を設定しなければなりません。それ以外の集まりに締め切りはほぼありません。今年は8月上旬に総会を開く支部もあります。学習会、何でも相談会、飲み会など、民商総会を終えても集まりましょう。

母親運動をつなげよう！

—新潟県母親大会を終えて—

7月9日に開催され、大成功だった第63回新潟県母親大会。子ども連れの姿も多く、今大会の主要テーマのひとつであった「若いお母さんたちにも参加してほしい」という目標を達成することができました。



新潟県母親大会は県内各地域の持ち回りで開催されており、今回は長岡市で行われました。主催は県母親大会実行委員会ですが、長岡市で開催するにあたり長岡実行委員会が設けられました。長岡民商婦人もこれに参加し、幾度にもわたって協議を重ねました。また、長岡民商婦人部としても役員会を開き、県母親大会に向けて話し合ってきました。その結果、700人を超える参加者で大盛況となり、長岡民商婦人部も担当の一員であった「母親バザー」は大繁盛。笑顔があふれ、明日へのパワーを得た大会でした。

母親運動の大きな柱のひとつに「平和」があります。しかし今、この平和が、安倍政権によって脅かされています。憲法を改定し、日本を「戦争をする国」へと変えようとしています。平和を愛する人たち一人ひとりが積み上げ、つくり上げてきた母親運動をさらに多くの人たちに、とくに若い世代につなげることが重要です。

長岡民商婦人部は今後、20〜40歳代の部員を訪ねて対話することも、要求の掘り起こしなどを行う予定です。若い世代とつながりを持つことをテーマのひとつに掲げ、これからもがんばります。

